

プログラム

- ◆会長講演 11月18日(土) 第1会場 13:15~13:30
座長：増島 篤 (東芝病院 スポーツ整形外科)
- 1-1-PL 脳震盪の目撃者.....S87
東京慈恵会医科大学 脳神経外科学講座 谷 諭
-
- ◆招待講演1 11月18日(土) 第1会場 13:30~14:30
座長：村山 雄一 (東京慈恵会医科大学 脳神経外科学講座)
- 1-1-IN1 新しいスポーツ行政のカタチ~ Tokyo2020と、それ以降に向けて~S88
スポーツ庁 長官 鈴木 大地
-
- ◆招待講演2 11月19日(日) 第1会場 13:20~14:20
座長：赤間 高雄 (東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会)
- 2-1-IN2 Emergency Medical Services Provision at the Olympic Games...S89
International Olympic Committee Medical and Scientific Committee Games Group. David Anthony ZIDEMAN
-
- ◆特別講演1：2020年に向けて
11月18日(土) 第1会場 14:40~15:25
座長：渡會 公治 (帝京科学大学総合教育センター)
- 1-1-SL1-1 2020年に向けて~日本臨床スポーツ医学会の役割.....S90
前国立スポーツ科学センター 川原 貴
-
- ◆特別講演1：2020年に向けて
11月18日(土) 第1会場 15:25~16:10
座長：松本 秀男 (慶應義塾大学病院 スポーツ医学総合センター)
- 1-1-SL1-2 スポーツのコア・バリューS91
公益財団法人ラグビーワールドカップ2019組織委員会 河野 一郎
-
- ◆特別講演2 11月19日(日) 第1会場 10:30~11:30
座長：増島 篤 (東芝病院 スポーツ整形外科)
- 2-1-SL2 日本におけるスポーツ外傷・障害の現状と将来に向けての取り組み
ースポーツドクター・トレーナーは何をなすべきかー.....S92
東京有明医療大学 特任教授 福林 徹
-
- ◆教育講演1 11月18日(土) 第1会場 10:20~11:20
座長：村山 雄一 (東京慈恵会医科大学 脳神経外科学講座)
- 1-1-IL1 色覚の多様性とカラーユニバーサルデザイン (CUD)S95
東京慈恵会医科大学 解剖学講座 岡部 正隆
-
- ◆教育講演2 11月18日(土) 第1会場 16:20~17:20
座長：黒坂 昌弘 (神戸海星病院)
- 1-1-IL2 テニスは健康に有益か否か?と手・肘の障害について.....S96
公益財団法人 日本股関節研究振興財団 別府 諸兄

◆教育講演3	11月18日(土) 第2会場 8:40~9:40	座長: 宗田 大 (国立病院機構災害医療センター)
1-2-IL3	野球肘の診断と治療	S97 横浜南共済病院 スポーツ整形外科 山崎 哲也
<hr/>		
◆教育講演4	11月18日(土) 第4会場 14:40~15:40	座長: 森 照明 (社会医療法人 敬和会 大分岡病院)
1-4-IL4	スポーツにおける「視覚」の働き 30年のスポーツビジョン研究を振り返って	S98 スポーツビジョン研究会 真下 一策
<hr/>		
◆教育講演5	11月18日(土) 第4会場 15:50~16:50	座長: 川原 貴 (前国立スポーツ科学センター)
1-4-IL5	アンチ・ドーピング活動の現状.....	S99 早稲田大学 スポーツ科学学術院 赤間 高雄
<hr/>		
◆教育講演6	11月19日(日) 第1会場 14:30~15:30	座長: 大久保 衛 (医療法人 貴島会 ダイナミックスポーツ医学研究所)
2-1-IL6	「スポーツ医学」と「スポーツ整形外科」.....	S100 慶應義塾大学 スポーツ医学総合センター 松本 秀男
<hr/>		
◆教育講演7	11月19日(日) 第1会場 15:40~16:40	座長: 舟崎 裕記 (東京慈恵会医科大学 スポーツ・ウェルネスクリニック)
2-1-IL7	サッカー現場での判断について.....	S101 順天堂大学 医学部 整形外科 池田 浩
<hr/>		
◆シンポジウム1: 我が国における投球障害(肩・肘)の現状と対策	11月18日(土) 第2会場 9:50~11:20	座長: 菅谷 啓之 (船橋整形外科病院 スポーツ医学・関節センター) 高村 隆 (船橋整形外科病院 スポーツ医学・関節センター 特任理学診療部)
1-2-SY1-1	投球障害のメカニズムと我が国における障害の特徴.....	S105 船橋整形外科病院 スポーツ医学・関節センター 菅谷 啓之
1-2-SY1-2	成長期野球肘~離断性骨軟骨炎の現況	S105 泉整形外科病院 手肘スポーツ 高原 政利
1-2-SY1-3	成長期野球肘一内側障害の現況一	S106 徳島大学 運動機能外科学 松浦 哲也
1-2-SY1-4	投球障害肩の現況.....	S106 船橋整形外科病院 スポーツ医学・関節センター 菅谷 啓之
1-2-SY1-5	トップレベルアスリートの野球肘	S107 横浜南共済病院 スポーツ整形外科 山崎 哲也
1-2-SY1-6	投球障害肩・肘におけるリハビリテーションの実際.....	S107 船橋整形外科病院 スポーツリハビリテーション部 鈴木 智
1-2-SY1-7	投球障害の理学療法とその予防 -1,014例の野球肘臨床データと2,015名のメディカルチェック結果より-	S108 横浜市スポーツ医科学センター リハビリテーション科 坂田 淳

1-2-SY1-8 投球障害に対する現場での対応～学生・社会人野球.....S108
NPO法人野球共育塾 能勢 康史

◆シンポジウム2：アスリートの脊椎障害と脊髄外傷

11月18日（土）第2会場 16:20～17:50

座長：西良 浩一（徳島大学大学院医歯薬学研究部 感覚運動系病態医学講座 運動機能外科学（整形外科））
鈴木 晋介（仙台医療センター 脳神経外科）

- 1-2-SY2-1 スポーツに関連する脊髄外傷.....S109
仙台医療センター 脳神経外科 鈴木 晋介
- 1-2-SY2-2 ラグビーによる頸髄損傷の急性期治療.....S109
埼玉医科大学総合医療センター 高度救命救急センター 井口 浩一
- 1-2-SY2-3 ラグビーフットボール競技における脊髄脊椎損傷
・・・ルール改正等によるその予防・・・.....S110
東京通信病院 脳神経外科 川本 俊樹
- 1-2-SY2-4 プロレスラーの頸椎・頸髄損傷.....S110
医誠会病院 脳神経外科・脊椎脊髄センター 佐々木 学
- 1-2-SY2-5 トップアスリートが陥った謎の腰痛
～確定診断と低侵襲治療でフィールド復帰～.....S111
徳島大学大学院医歯薬学研究部 感覚運動系病態医学講座 運動機能外科学（整形外科） 西良 浩一

◆シンポジウム3：スポーツにおける医療訴訟－何が問題なのか、何に注意すべきなのか－

11月18日（土）第4会場 10:20～11:35

座長：大槻 穰治（東京慈恵会医科大学附属第三病院 救急部）
山澤 文裕（丸紅健康開発センター）

- 1-4-SY3-1 事例から学ぶ スポーツドクターの注意義務.....S112
虎ノ門協同法律事務所 望月浩一郎
- 1-4-SY3-2 スポーツ現場における医療行為について.....S112
聖マリアンナ医科大学 スポーツ医学講座 藤谷 博人
- 1-4-SY3-3 サッカーにおける問題点（国際大会も含めて）.....S113
順天堂大学 医学部 整形外科 池田 浩
- 1-4-SY3-4 スポーツ現場における 会場ドクター・帯同ドクターの法的問題.....S113
東京慈恵会医科大学附属第三病院救急部 大槻 穰治

◆シンポジウム4：スポーツにおけるヨガ・ピラティスの可能性

11月18日（土）第4会場 17:00～18:10

座長：高尾 美穂（イーク表参道）

- 1-4-SY4-1 アスリートに向けたヨガ・ピラティスの文献的一考察.....S114
文教大学 健康栄養学部 管理栄養学科 上田 大
- 1-4-SY4-2 スポーツにおけるヨガと免疫について.....S114
早稲田大学 スポーツ科学学術院 枝 伸彦
- 1-4-SY4-3 スポーツにおけるピラティス+αの可能性
～モーターコントロールの視点から.....S115
スポーツ・栄養クリニック（福岡・代官山） 武田 淳也
- 1-4-SY4-4 今後のヨガ・ピラティスのマーケティングにおける学術的サポートの重要性.....S115
東京理科大学 経営学部 経営学科 新井 彬子

◆シンポジウム5：アスリートの体幹安定性の評価

11月18日（土）第5会場 8:40～10:10

座長：金岡 恒治（早稲田大学 スポーツ科学学術院）
小泉 圭介（東京スポーツ・レクリエーション専門学校）

- 1-5-SY5-1 体幹安定性の実験的評価S116
埼玉医科大学 保健医療学部 理学療法学科 大久保 雄
- 1-5-SY5-2 競泳選手に対し競技現場で実践する体幹安定性評価の取り組みS116
東京スポーツ・レクリエーション専門学校 小泉 圭介
- 1-5-SY5-3 野球選手における体幹安定性評価S117
福島県立医科大学医学部 整形外科学講座 加藤 欽志
- 1-5-SY5-4 ラグビー選手の体幹の強さと評価について考察S117
慶應義塾大学博士課程 政策メディア科 太田 千尋
- 1-5-SY5-5 腹部体幹筋力の測定とトレーニングを両立した運動器具の開発S118
金沢大学 整形外科 加藤 仁志
-

◆シンポジウム6：ACL再建術後のプロトコル再考

11月18日（土）第5会場 10:20～11:35

座長：吉矢 晋一（兵庫医科大学 整形外科）
原 邦夫（JCHO 京都鞍馬口医療センター スポーツ整形センター）

- 1-5-SY6-1 ACL再建術 -多施設共同研究TMDU MAKs Studyからの再考-S119
東京医科歯科大学大学院 運動器外科学 古賀 英之
- 1-5-SY6-2 ACL再建術後のプロトコル再考
-ACL遺残組織温存の見地からの再考-S119
広島大学 整形外科 中前 敦雄
- 1-5-SY6-3 動作開始時期に必要な機能からの再考S120
京都がくさい病院 スポーツリハビリテーション科 吉田 昌平
- 1-5-SY6-4 膝前十字靭帯再建術後のプロトコル再考 -神経・筋協調性の観点から-S120
東京慈恵会医科大学 スポーツ・ウェルネスクリニック 林 大輝
- 1-5-SY6-5 再建術後2次前十字靭帯損傷予防の見地からの再考S121
北海道大学 大学院保健科学研究院 石田 知也
-

◆シンポジウム7：スポーツ中の内因性重大事故に関する登録制度 J-SPORTSCAR STUDY

11月18日（土）第5会場 14:40～16:10

座長：大槻 穰治（東京慈恵会医科大学附属第三病院 救急部）

- 1-5-SY7-1 救急医学会関東地方会での院外心停止症例の多施設前向きレジストリ研究
SOS-KANTO 2012 studyS122
日本大学 医学部 救急医学系 救急集中治療医学分野 櫻井 淳
- 1-5-SY7-2 海外におけるスポーツ中の心肺停止レジストリの現状S122
慶應義塾大学 スポーツ医学研究センター 真鍋 知宏
- 1-5-SY7-3 我が国におけるマラソンの心肺停止例調査S123
丸紅健康開発センター 山澤 文裕
- 1-5-SY7-4 日本臨床スポーツ医学会としてのスポーツ中突然死への対応S123
聖マリアンナ医科大学 武者 春樹
-

◆シンポジウム8：メガイベントに向けた我が国のアンチ・ドーピング体制の構築

11月19日（日）第1会場 8:50～10:20

座長：山澤 文裕（丸紅健康開発センター）

- 2-1-SY8-1 ドーピング防止に関わる法制度.....S124
スポーツ庁国際課長 今泉 柔剛
- 2-1-SY8-2 インテリジェンス体制の構築.....S124
公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構専務理事 浅川 伸
- 2-1-SY8-3 東京2020のドーピング・コントロール.....S125
早稲田大学 スポーツ科学学術院 赤間 高雄

◆シンポジウム9：スポーツ外傷に対する高気圧酸素治療の基礎と臨床の根拠

11月19日（日）第2会場 8:50～10:20

座長：増島 篤（東芝病院 スポーツ整形外科）
柳下 和慶（東京医科歯科大学医学部附属病院 高気圧治療部／スポーツ医歯学診療センター）

- 2-2-SY9-1 スポーツ外傷・障害・コンディショニングに対する高気圧酸素治療の根拠
—overview—.....S126
東京医科歯科大学 スポーツ医歯学診療センター 医学部附属病院高気圧治療部 柳下 和慶
- 2-2-SY9-2 HBOの基礎的エビデンス - 軟部組織損傷に関するreview -S126
東京医科歯科大学医学部附属病院 高気圧治療部 榎本 光裕
- 2-2-SY9-3 高圧・高酸素環境はラット圧挫損傷骨格筋において血中炎症性細胞を減少させ、
マクロファージの形質転換を誘導し、筋衛星細胞を活性化する。.....S127
済生会川口総合病院整形外科 小柳津卓哉
- 2-2-SY9-4 骨折治癒に対するHBOの可能性.....S127
帝京大学 医療技術学部 スポーツ医療学科 川田 茂雄
- 2-2-SY9-5 【スポーツ外傷に対する高気圧酸素治療の基礎と臨床の根拠】
—HBOの臨床的エビデンス—.....S128
国立スポーツ科学センター メディカルセンター 中嶋 耕平
- 2-2-SY9-6 ラグビートップリーグ選手におけるハムストリングおよび
下腿三頭筋肉離れに対する高気圧酸素療法（HBO）の治療成績.....S128
東芝病院 スポーツ整形外科 武田 秀樹

◆シンポジウム10：パラ陸上を支える医科学

11月19日（日）第2会場 10:20～11:50

座長：飛松 好子（国立障害者リハビリテーションセンター）

- 2-2-SY10-1 パラ陸上競技紹介.....S129
和歌山県立医科大学げんき開発研究所 指宿 立
- 2-2-SY10-2 パラ陸上の参加資格とクラス分け.....S129
国立障害者リハビリテーションセンター 飛松 好子
- 2-2-SY10-3 「重度障害者選手の強化—頸髄損傷者ランナーの取り組みから—」.....S130
国立障害者リハビリテーションセンター 樋口 幸治
- 2-2-SY10-4 世界で戦う勝てる車いす.....S130
オーエックスエンジニアリング 山口 高司

◆シンポジウム11：スポーツ脳振盪への新たな対応

～第5回国際スポーツ脳振盪会議（2016, ベルリン）を経て～

11月19日（日）第2会場 13:20～14:50

座長：荻野 雅宏（獨協医科大学 脳神経外科）

野地 雅人（のじ脳神経外科・しびれクリニック）

- 2-2-SY11-1 第5回国際スポーツ脳振盪会議の概要S131
徳島大学病院 脳神経外科 永廣 信治
- 2-2-SY11-2 ベルリン声明2016の概要S131
東邦大学医療センター大橋病院 脳神経外科 中山 晴雄
- 2-2-SY11-3 The Sport Concussion Assessment Tool 5th Edition
(SCAT5) についてS132
福岡大学 スポーツ科学部スポーツ医学研究室 重森 裕
- 2-2-SY11-4 小児のスポーツ脳振盪－Child SCAT5が目指す方向性について－S132
埼玉医科大学総合医療センター高度救命救急センター 荒木 尚
- 2-2-SY11-5 スポーツ脳振盪のリスクをいかに一般の人に伝えるか？
(CRT5の導入とCTEの啓発)S133
のじ脳神経外科・しびれクリニック 野地 雅人
- 2-2-SY11-6 脳振盪・頸部外傷発生時の現場対応、リハビリテーションと競技復帰S133
筑波学園病院整形外科 坂根 正孝

◆シンポジウム12：スポーツマウスガードの効果・効能を探る

11月19日（日）第4会場 8:50～10:20

座長：安井 利一（明海大学）

- 2-4-SY12-1 スポーツマウスガードの形態の必要十分条件S134
大阪大学大学院 歯学研究科 顎口腔機能再建学講座 有床義歯補綴学・高齢者歯科学分野 権田 知也
- 2-4-SY12-2 スポーツマウスガードの歯・口腔外傷の予防効果と効能についてS134
日本大学 松戸歯学部 顎口腔機能治療学講座 鈴木 浩司
- 2-4-SY12-3 スポーツマウスガードの頭頸部外傷予防・軽減の可能性S135
東京歯科大学 口腔健康科学講座 スポーツ歯学研究室 武田 友孝
- 2-4-SY12-4 スポーツマウスガードとパフォーマンスの考え方S135
東京医科歯科大学 スポーツ医歯学 上野 俊明

◆シンポジウム13：サッカーの現場で役に立つ足関節捻挫の診断と治療

11月19日（日）第4会場 10:20～11:50

座長：加藤 晴康（立教大学 コミュニティ福祉学部 スポーツウエルネス学科）

舟崎 裕記（東京慈恵会医科大学 スポーツ・ウエルネスクリニック）

- 2-4-SY13-1 Jリーグチームにおける足関節捻挫の実際S136
マツダ株式会社マツダ病院 整形外科／サンフレッチェ広島 月坂 和宏
- 2-4-SY13-2 足関節捻挫の診断と治療S136
兵庫県立加古川医療センター 柳田 博美
- 2-4-SY13-3 プロサッカーチームにおける足関節捻挫の診断と治療の実際S137
浦和レッドダイヤモンズ 関 芳衛
- 2-4-SY13-4 サッカーの試合中に発生した足関節外傷に対するマネジメントS137
東京医科大学 整形外科 山藤 崇

2-4-SY13-5 プロサッカー選手における足関節捻挫の診断と治療.....S138

聖隷浜松病院 スポーツ整形外科 船越 雄誠

◆シンポジウム14：こどもの肘を守る。少年野球における肘障害予防

11月19日（日）第4会場 13:20～14:50

座長：柏口 新二（独立行政法人国立病院機構徳島病院 整形外科）
森原 徹（京都府立医科大学 整形外科）

2-4-SY14-1 少年野球選手に対する検診の意義とその実際.....S139

徳島大学 運動機能外科学 松浦 哲也

2-4-SY14-2 「子どもに笑顔を！一野球傷害を防ごう」プロジェクト.....S139

宮崎大学医学部 整形外科 帖佐 悦男

2-4-SY14-3 成長期野球肘の予防ーこれまでとこれからー.....S140

新潟リハビリテーション病院 整形外科 山本 智章

2-4-SY14-4 NPO法人による検診と啓発の取り組み.....S140

奈良県立医科大学 整形外科 江川 琢也

2-4-SY14-5 京都軟式野球連盟とともに歩む野球検診ー義務化と有料化を含めてー.....S141

国立病院機構京都医療センター整形外科 中川 泰彰

2-4-SY14-6 少年野球における肘障害予防医療からの指導者ライセンス導入と
指導要領改善への提案.....S141

西別府病院 スポーツ医学センター 馬見塚尚孝

◆シンポジウム15：アスリートにおける妊娠期、産後期トレーニングをどうするか？

11月19日（日）第5会場 10:20～11:50

座長：土肥美智子（国立スポーツ科学センター メディカルセンター）

2-5-SY15-1 コーディネーターの立場から.....S142

国立スポーツ科学センター 村上 洋子

2-5-SY15-2 アスリートにおける妊娠期産後期トレーニングをどうするか？
婦人科医の立場から.....S142

小石マタニティクリニック 産婦人科 宮本 由記

2-5-SY15-3 「アスリートにおける妊娠期産後期トレーニングをどうするか？」
理学療法士の立場から.....S143

フィジオセンター 磯 あすか

2-5-SY15-4 トレーニング指導員の立場から.....S143

国立スポーツ科学センター 古屋あゆみ

2-5-SY15-5 アスリートにおける妊娠期産後期トレーニングをどうするか？
管理栄養士の立場から.....S144

前国立スポーツ科学センター 金子 香織

2-5-SY15-6 アスリートにおける妊娠期産後期トレーニングをどうするか？
ー心理サポートの立場からー.....S144

国立スポーツ科学センター スポーツ科学部 江田 香織

◆共催シンポジウム：スポーツ中の突然死0を目指して ～アスリートの視点、医療者の視点～

11月18日（土）第1会場 8:40～10:10

座長：武田 聡（東京慈恵医科大学 救急医学講座）
田中 秀治（国士舘大学大学院救急システム研究科）

共催：一般財団法人日本AED財団

- 1-1-SS-1 スポーツ中の突然死0を目指して -アスリートの視点、医療者の視点-.....S145
東京慈恵会医科大学 救急医学講座 武田 聡
- 1-1-SS-2 一流のアスリートこそ備えたいAEDの知識.....S145
徳島ライフセービングクラブ 源 純夏
- 1-1-SS-3 「日本AED財団がフォーカスする3つのS」
-AEDを使った救命の仕組みづくり-.....S146
一般社団法人アスリートセーフティジャパン 飯沼 誠司
- 1-1-SS-4 スポーツ現場における心肺停止発生状況を把握せよ～医療者の視点～.....S146
慶應義塾大学 スポーツ医学研究センター 真鍋 知宏
- 1-1-SS-5 エマージェンシーアクションプラン（EAP）
～スポーツ現場における安全管理の最低基準～.....S147
特定非営利活動法人スポーツセーフティジャパン 佐保 豊

◆日本スポーツ栄養学会合同シンポジウム：東京2020を見据えたスポーツドクターと

公認スポーツ栄養士の連携

11月19日（日）第2会場 15:00～16:30

座長：山澤 文裕（日本臨床スポーツ医学会／丸紅健康開発センター）
松本 範子（日本スポーツ栄養学会／東北女子大学）

- 2-2-JS-1 日本陸上競技連盟における連携～ドクターの立場から～.....S148
慶應義塾大学 スポーツ医学研究センター 真鍋 知宏
- 2-2-JS-2 日本陸上競技連盟における連携 -スポーツ栄養士の立場から-.....S148
早稲田大学 スポーツ科学学術院 田口 素子
- 2-2-JS-3 トライアスロン競技における栄養サポート
-競技団体における連携・医師の立場から-.....S149
奈良教育大学 保健体育講座、公益社団法人日本トライアスロン連合 笠次 良爾
- 2-2-JS-4 日本卓球協会における連携 スポーツ栄養士の立場から.....S149
高崎健康福祉大学 健康栄養学科 木村 典代
- 2-2-JS-5 TOYAMAアスリートマルチサポート事業の概要とスポーツドクター、
スポーツ栄養士の連携について.....S150
西能病院 舘川美貴子

◆教育シンポジウム：スポーツの現場における医療行為と関連法

11月18日（土）第2会場 14:40～16:10

座長：安田 秀一（株式会社ドーム代表取締役／法政大学アメリカンフットボール部総監督／筑波大学客員教授）
高尾 美穂（イクス表参道）

- 1-2-ES-1 今こそ手を取り合おう、医療とスポーツ.....S151
株式会社ドーム代表取締役／法政大学アメリカンフットボール部総監督／筑波大学客員教授 安田 秀一
- 1-2-ES-2 部員の安全管理と大学・保護者・OBとの連携.....S151
慶應義塾体育会野球部監督 大久保秀昭
- 1-2-ES-3 「スポーツ」と「医療」の何が問題か？.....S152
東京慈恵会医科大学 脳神経外科学講座・先端医療情報技術研究講座 高尾 洋之

◆パネルディスカッション1：臨床スポーツ医学における精神科への期待

11月18日（土）第4会場 8:40～10:10

座長：内田 直（すなおクリニック／早稲田大学／東京医科歯科大学 スポーツサイエンス機構）

- 1-4-PD1-1 臨床スポーツ医学における精神科への期待 内科的視点からS155
前国立スポーツ科学センター 川原 貴
- 1-4-PD1-2 臨床スポーツ医学における精神科への期待—整形外科の視点からS155
早稲田大学 スポーツ科学学術院 鳥居 俊
- 1-4-PD1-3 精神科医として競技現場への関わりからS156
北里大学メディカルセンター 山本 宏明
- 1-4-PD1-4 精神科医として精神障害者スポーツの現場経験からS156
石金病院 井上誠士郎

◆パネルディスカッション2：成長期の野球における投球制限やルール改革

—現場とのコンセンサスを得るために—

11月19日（日）第4会場 15:00～16:30

座長：岩間 徹（潤生会 岩間整形外科）
帖佐 悦男（宮崎大学医学部 整形外科）

- 2-4-PD2-1 少年野球（軟式・硬式）実態調査および中学野球（軟式・硬式）実態調査
—小・中学生野球選手の肩・肘痛 全国調査よりわかったこと—S157
サンピエール病院 整形外科 高岸 憲二
- 2-4-PD2-2 高校野球における投球障害予防の課題S157
公益財団法人日本高等学校野球連盟 田名部和裕
- 2-4-PD2-3 中学軟式野球の実情と投球障害防止策S158
（公財）日本中学校体育連盟軟式野球競技部 石川 智雄
- 2-4-PD2-4 中学硬式野球における投手の投球回制限についてS158
一般財団法人 日本リトルシニア中学硬式野球協会 理事長 林 清一
- 2-4-PD2-5 少年野球における投球障害防止策S159
公益財団法人全日本軟式野球連盟 山口 宏

◆女性スポーツメディカルスタッフネットワーク ワークショップ

11月18日（土）第3会場 14:40～16:10

- 1-3-WS 女性スポーツメディカルスタッフネットワークワークショップ及び説明会概要
.....S163
国立スポーツ科学センター メディカルセンター 土肥美智子
- 事例検討報告を踏まえた頭部外傷時の現場での対処方法についてS163
聖隷三方原病院 佐藤 晴彦
- スポーツ現場活動の実際S163
日本サッカー協会 中野江利子

◆委員会報告

11月18日（土）第1会場 17:20～17:25

1-1-R-1 韓国・トラベリングフェロー報告
慶應義塾大学 スポーツ医学総合センター 松本 秀男

11月18日（土）第1会場 17:40～18:05

1-1-R-2 臨床スポーツ医学会におけるCOI管理S164
丸紅健康開発センター 山澤 文裕

- ◆ランチョンセミナー1 11月18日(土) 第1会場 11:40~12:40
座長: 谷 諭 (東京慈恵会医科大学 脳神経外科学講座)
- 1-1-LS1-1 横浜DeNAベイスターズ ~横浜スポーツタウン構想について~.....S167
株式会社 ディー・エヌ・エー 執行役員 スポーツ事業本部事業本部長/
株式会社 横浜DeNA ベイスターズ代表取締役社長/
株式会社 横浜スタジアム 代表取締役社長 岡村 信悟
- 1-1-LS1-2 スポーツを軸とした大学改革.....S167
ドーム代表取締役/筑波大学特任教授/法政大学アメリカンフットボール部総監督 安田 秀一
-
- ◆ランチョンセミナー2 11月18日(土) 第2会場 11:40~12:40
座長: 坂本 静男 (早稲田大学スポーツ科学学術院)
- 1-2-LS2 乳酸菌b240がヒトの生体防御機能に及ぼす影響
~防衛体力の向上がアスリートのコンディショニングを支える~.....S168
東京都健康長寿医療センター研究所 新聞 省二
-
- ◆ランチョンセミナー3 11月18日(土) 第4会場 12:00~13:00
座長: 森川 嗣夫 (千葉メディカルセンター スポーツ医学センター)
- 1-4-LS3 熱環境下におけるスポーツ中の筋痙攣は水分補給で予防できるか?
-基礎的研究からの考察-.....S168
立教大学コミュニティ福祉学部スポーツウエルネス学科 加藤 晴康
-
- ◆ランチョンセミナー4 11月18日(土) 第5会場 12:00~13:00
座長: 熊井 司 (早稲田大学スポーツ科学学術院)
- 1-5-LS4 膝前十字靭帯再建術
-Joint Instability Measurement Interfaceの開発経験より-.....S169
神戸大学大学院 整形外科 黒田 良祐
-
- ◆ランチョンセミナー5 11月18日(土) 第6会場 12:00~13:00
座長: 古賀 英之 (東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科運動器外科学分野)
- 1-6-LS5 現場で遭遇する成長期の下肢スポーツ障害・外傷.....S169
東京大学大学院医学部整形外科 武富 修治
-
- ◆ランチョンセミナー6 11月19日(日) 第1会場 11:40~12:40
座長: 大橋 洋輝 (東京慈恵会医科大学 脳神経外科学講座)
- 2-1-LS6 オリンピック時代におけるスポーツ選手の頭頸部外傷管理
-これでいいのか日本!-.....S170
のじ脳神経外科・しびれクリニック 野地 雅人
-
- ◆ランチョンセミナー7 11月19日(日) 第4会場 12:10~13:10
座長: 中野 和彦 (西岡第一病院 スポーツ整形外科)
- 2-4-LS7 ACL再建術後のリハビリテーション.....S170
大阪電気通信大学 医療福祉工学部 小柳 磨毅
-

◆ランチョンセミナー8 11月19日(日) 第5会場 12:10~13:10

座長：石橋 恭之(弘前大学大学院医学研究科 整形外科学講座)

2-5-LS8 アスリートの運動器治療最前線 - バイオロジクス治療への期待 -S171

早稲田大学スポーツ科学学術院 熊井研究室 熊井 司

◆ランチョンセミナー9 11月19日(日) 第6会場 12:10~13:10

座長：舟崎 裕記(東京慈恵会医科大学 スポーツ・ウェルネスクリニック)

2-6-LS9 骨の成熟と老化を科学する
—若年から壮年期における「骨質」の評価と治療の最前線—S171

東京慈恵会医科大学 整形外科 斎藤 充
